



広報

いせ

2016
10/15号
No.199

笑顔の輪を広げよう

第12回

伊勢病院 ふれあいまつり

伊勢総合病院 (☎23-5111 FAX 27-2315)



「笑顔の輪を広げよう」をテーマに、伊勢病院ふれあいまつりを開催します。
皆様のご来場を職員一同、お待ちしております。



とき **11月3日(祝)**

9:50 ~ 15:00

ところ **伊勢総合病院**



オープニングセレモニー 9:50 ~ 10:00

開会式、オープニングセレモニー
(岡本町江楓会 木遣部・楓太鼓)



講演

相談
健康チェック
各種測定

展示

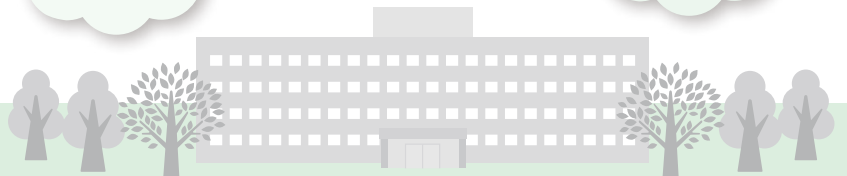
出店
コーナー

キッズ
コーナー

体験

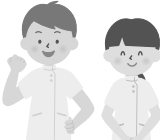
バザー

詳細については、
2ページを
ご覧ください。




キッズ
コーナー

- 3nishi 縁日
ヨーヨー釣り、的当て、スーパーボールすくい、祭りGO！（キャラクター探し）など
- バルーンアート 
- お菓子で薬剤師体験
- 君も宇宙へとびだそう
ロケット的当て、さくらんぼ保育所のお便り・作品などの展示

- 医療相談
池田健（副院長・内科）、里中東彦（整形外科副部長）
- リウマチ相談
- あなたの健康をサポートします！
〔午前の部〕
転倒予防と骨折リスクの理解「骨密度測定」
FRAX測定（骨折リスク評価）
〔午後の部〕
転倒予防教室 
- 生活習慣病を知って予防しよう
お薬相談、栄養相談、健康チェックコーナー（血糖値・体脂肪）など
- 老化程度の測定
筋力評価、バランス評価など
- 頸動脈エコー
動脈硬化の評価

相談
健康チェック
各種測定


展示

- 新病院建設に向けて
パネル展示、新病院の模型展示・外観パース動画放映
- 救急車・地震体験車がやってくる！
- パトカーに乗ってみよう！ 
- 地域医療連携の輪
地域医療連携システムの案内展示、伊勢病院検定

出店
コーナー

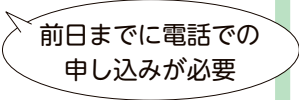

バザー
14:00～15:00

講演

- 10:30～11:00
村松温美（産婦人科部長）
「知って欲しい女性のからだ
～中高年の女性へのメッセージ
いつまでも元気で！～」
- 11:05～11:35
西井正美（理事・皮膚科） 
「知っておきたい皮膚腫瘍^{しゅよう}」
- 11:40～12:10
伊藤史人（医療部長・外科/消化器外科）
「その手術、受ける？ 受けない？
～お腹のがんの手術の必要性和
リスクから考える～」
- 13:15～13:45
原隆久（副院長・整形外科）
「膝が痛くてお困りの方へ
～正座、階段の昇り降り、できますか～」

※会場は、①～③は2階講堂、④は1階リハビリテーション室です。

体験

- 手術を体験してみよう
(10:30～、13:00～)
電気メスなどの使用、縫合体験、人工骨の骨切りなどの体験
対象 中学生、高校生
定員 各16人（先着順）
 前日までに電話での申し込みが必要
- きてみて体験!! 手術室（申し込みは不要）
なりきり手術体験、手術室の見学
- 看護師体験
血圧を測ってみよう、聴診器できいてみよう、白衣を着て撮影会 など
- 一次救命処置（BLS）を学ぼう 
心臓マッサージ、AED実施体験
- あなたもこれで介護のプロ
寝衣交換、おむつ交換、洗髪などの体験
- いろんな物をX線で見てみよう
- アロマオイルでのハンドマッサージ
- スポーツクラブメッツ&アクトス
らくらく体操（12:10～12:40）（2階講堂）

※時間の記載のない催し物は、10時～14時です。
※骨密度&FRAX・3nishi 縁日は9時から、ハンドマッサージ・バザーは、10時から整理券を配布します。
※催し物によっては人数に制限があり、早めに終了することがあります。
※各催し物の会場は、当日チラシで案内します。
※進行の都合上、時間が前後する場合は、会場放送で案内します。



「やさしいまち伊勢市」をつくろう

伊勢市子ども未来会議を開催

学校教育課（☎22-7881 FAX 23-8641）

伊勢市子ども未来会議とは

伊勢市子ども未来会議は、子どもたちとつくる「やさしいまち伊勢市」支援事業の一環として、将来自分たちが住むまちをより良くしていくこととする意欲を育むことを目的として、平成26年度から毎年開催しています。

誰もが安心して暮らせる伊勢市のまちづくりについて、また、自分たちが考える未来の伊勢市について、小・中学校の代表児童・生徒が意見交流をします。
平成28年度は、8月24日に行いました。その様子をお知らせします。

子どもたちの交流

今回の会議には、小・中学校の代表児童・生徒各2人と、5月に行われた子どももふるさとサミット参加者が参加し、午前には中学生の部、午後には小学生の部を行いました。

午前・午後ともに子どもたちが4グループに分かれて、自分たちの住む地域の良さについて意見を交わしながら交流し、「やさしい



みんなで話し合い

さまざまな意見やアイデア

まち伊勢市」に必要なもの、必要なこと、さらに自分たちでできることについて考えました。

中学生の部では、「国際化に対応するための伊勢市のやさしいまちづくり」について話し合い、国際化に対応するために、まず異文化理解の大切さや伊勢市のことを知る必要があること、インターネット環境の整備など、また来たくなる伊勢市にしたいとの意見が出ました。

小学生の部では、「伝統や良さを受け継ぎ、発展させる伊勢市のやさしいまちづくり」について話し合いました。



意見・アイデアをまとめます

地域の祭りなどに積極的に参加をする、平和であるから伝統の良さを考えていけるので平和であるように続けたい、などのアイデアを、市長や教育委員会に向けてプレゼンテーションしました。

市長からも市政につなげていきたいとのコメントがありました。

市では今後も、伊勢市子ども未来会議をはじめ、自然や環境・伝統文化・福祉・

ボランティアなどに関する体験学習など、創意工夫した学習を通して、子どもたちが「やさしいまち伊勢市」のまちづくりについて考え、気付き、行動するための取り組みを支援していきます。



グループ発表



ストップ！ 障がい者・高齢者虐待

高齢・障がい福祉課 ☎ 21-5558
地域包括ケア推進課 ☎ 21-5583
FAX 20-8555

障がい者や高齢者への虐待が社会問題となっています。
個人の尊厳を守り、誰もが地域で安心して暮らせるまちづくりを進める
ためには、「虐待」について一人一人の正しい理解と気付きが大切です。

このような行為が
虐待です！

身体的虐待

- たたく、つねる、殴る、蹴る
- ベッドに縛り付ける
- 無理やり食べ物を口に入れる
- 意図的に薬を過剰に与える など

経済的虐待

- 年金・預金を勝手に使う
- 財産を勝手に処分する
- 生活に必要なお金を使わせない など



心理的虐待

- 怒鳴る、ののしる
- 悪口を言う、無視する
- 子ども扱いする
- 威圧的な態度をとる など

性的虐待

- 本人が嫌がる性的な行為やその強要
- 排泄の失敗などにより懲罰的に下半身を裸にして放置する など

介護や世話の放棄・放任

- 部屋に衣類などが散乱している
- 食事を十分に与えない
- 必要な医療・介護サービスを制限する など



障がい者虐待の相談・通報窓口

- 伊勢市高齢・障がい福祉課 ☎ 21-5558 FAX 20-8555
相談日時 月～金曜日（祝日・年末年始を除く）、8:30～17:15
相談方法 電話・来所
- 伊勢市障害者総合相談支援センター「フクシア」☎・FAX 28-3035
相談日時と相談方法 ・電話・・・毎日・24時間
・来所・・・月～金曜日（祝日・年末年始を除く）、9:30～17:30

障がい者虐待の防止

障がい者虐待では、障がい者の特性から、自分が虐待を受けていても「虐待」だと認識できずに、SOS（助けを求める訴え）を出せない人がいます。

また、暴力を受けたり無視をされ続けたりすることにより、障がい者が生きる力と自信を失い、無気力状態になってしまふことがあります。

このように、障がい者本人から訴えないケースでは、周囲が小さなサインを見逃さないようにすることが大切です。

早期発見・早期対応が、障がい者を虐待から守ります。



高齢者虐待の防止

高齢者虐待は、さまざま必要な要因が複雑に絡み合っ起るといわれています。

介護の疲れやストレス、人間関係の崩れから、無意識のうちに虐待になってしまふことが多くあります。

また、高齢者の加齢に伴う身体機能の低下や認知症の発症などによって、精神的・経済的バランスが変化することで虐待が始まることもあります。

虐待を防ぐために地域でできること

●声を掛け合う

日常的にあいさつを交わし、近所の関係づくりをしましょう。



●見守り

障がい者や高齢者、その家族のちょっとした変化に気づき、異変を感じたら声を掛けましょう。

●相談

異変を感じたら、近くの障害者地域相談支援センターや地域包括支援センターなどに相談しましょう。

「虐待かな？」と感じたら通報を！

障がい者や高齢者への虐待防止に関する法律では、「虐待に関する通報」は義務となっています。

通報をすることで、虐待を受けている人を守るとともに、虐待をしている人たちを救うことにもなります。虐待を受けていると思われる障がい者や高齢者に気付いたときは、下記の窓口へ相談してください。

なお、通報した人の個人情報は厳守されます。

※障がい者虐待・高齢者虐待ともに、生命の危険があるなど緊急性が高い場合は、警察（110番）または救急（119番）へ通報してください。



障がい者虐待防止に係る事業費

56万6千円

高齢者虐待防止に係る事業費

30万1千円

高齢者虐待の相談・通報窓口

- 伊勢市地域包括ケア推進課包括支援係 (☎ 21-5583 FAX 20-8555)
- 伊勢市東地域包括支援センター (☎ 44-1165 FAX 44-1365)
- 伊勢市中部地域包括支援センター (☎ 27-2424 FAX 27-2412)
- 伊勢市南地域包括支援センター (☎ 21-0080 FAX 22-6070)
- 伊勢市西地域包括支援センター (☎ 20-5055 FAX 27-0570)

相談日時 月～金曜日（祝日・年末年始を除く）、8:30～17:15 相談方法 電話・来所

健康づくり通信

みんな笑顔 伊勢の元気へ

申し込み・問い合わせ (8時30分～17時15分)

健康課(中央保健センター)

八日市場町・福祉健康センター内

☎27-2435 FAX21-0683

参加費などの記載のないものは無料

ヘルスアドバイザーと健康課の共同企画 ウォーキング大会

ウォーキングは、気軽にできる健康法の一つです。市民の皆さんに身近なヘルスアドバイザーと一緒に歩きましょう。

とき ①11月6日(日)・9時

30分～11時、②11月18日(金)

13時30分～15時(雨天中止)

集合場所 ①県宮サンアリーナ・正面玄関前、②福祉健康センター・1階健康づくり広場前

対象 市内在住の人

内容 ①「サンアリーナ絆の森コース」(3.8km)、②「福祉健康センター」宮川

中学校コース(4.0km)のウォーキング



持ち物 傷害保険料10円、飲み物、タオル、運動のできる服装・靴

※事前申し込みは不要です。※ヘルスアドバイザーとは、健康づくりを積極的に実践し、地域のリーダー役を担うボランティアとして活躍している人です。

シニア健康講座

なるほど納得!今日から始めたい介護予防

脳を鍛え

いつまでも活動的に過ごせる生活習慣を

毎月11日は健康の日



とき 11月11日(金)、10時～11時30分

ところ 中央保健センター

対象 市内在住のおおむね65歳以上の人

内容 「いつまでも元気で活動!! 頭と体の健康づくり」(保健師による話)、「実践! 今日から出来るコグニサイズで認知症予防」(保健師による実技)

定員 60人程度(先着順)

持ち物 運動のできる服装・靴(サンダルは不可)、飲み物

申し込み 電話またはファクスで同課へ

市職員(作業療法士)

職種・採用予定人数

作業療法士…1人程度

受験資格

昭和37年4月2日～平成8年4月1日生まれで、作業療法士免許を有する人または平成29年3月31日までに取得見込みの人

試験日

- 第1次試験(筆記試験)…平成29年1月22日(日)
- 第2次試験(口述試験)・第3次試験…募集要項参照

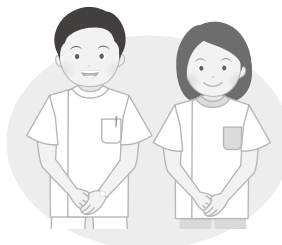
採用予定日 平成29年4月1日

申込期間

10月17日(月)～平成29年1月12日(休)
(郵送の場合は平成29年1月6日(金)の当日消印有効)

※詳しくは募集要項をご覧ください。

※募集要項・受験申込書などは、職員課にあります。また、市のホームページに掲載しています。



平成29年4月採用

市職員(作業療法士)

を再募集

職員課 ☎21-5505 FAX21-5522

伊勢のまちを 楽しくウォーキング!



ウォーキングは、「いつでも」「誰でも」「どこでも」気軽にできる健康法です。
市内の名所や公園などを楽しみながら歩いてみてはいかがでしょうか。

勢田川～桜木地蔵コース

ウォーキングマップ No.52



ウォーキングルート情報

運動レベル



楽である
～ややきつい

特徴

前半は緩やかに下り、中盤は起伏がなく3～4km 地点にかけて少し上りが続く。古市街道は交通量が多いことに加え、道幅が狭く、歩道がないため注意が必要。

距離 約 5.2km

時間 約 65分

歩数 約 7,000～7,500歩

平均心拍数 約 100～110拍/分
(最大心拍数の約50～55%)

このコースのエネルギー消費量

体重1kg当たり 4.5kcal

例えば、体重60kg の人の場合
4.5kcal × 60kg = 270kcal



おにぎり約 1.5個を消費したことになります!

※おにぎり1個(100g・具なし)=168kcalで換算



他のコースは、市のホームページに掲載しています。

伊勢のまちを楽しくウォーキング

検索

ウォーキングのための 食事管理のポイント

● 水分をしっかり補給しましょう

季節にかかわらず、こまめに水分補給をするよう心掛けましょう。長距離のウォーキングには、補給用の飲み物を携帯し、10～15分ごとに少しずつ補給しましょう。

● 食事の直後と空腹時のウォーキングは控えましょう

食後すぐに運動をすると、消化不良や腹痛を起こすことがあります。

また、空腹時は血糖値が低いため、運動をすると脳のエネルギー源が奪われ、冷や汗や震えなどの低血糖症状を引き起こすことがあります。

● 日頃からバランスの取れた食事を心掛けましょう

エネルギー補給や筋肉疲労(筋肉痛)の回復のために、たんぱく質・炭水化物・ビタミン・ミネラルなどを、主食・主菜・副菜でバランスよく取りましょう。



シリーズ

うちの農村はうちで守る⑦

多面的機能支払制度を活用した取り組みの紹介

農林水産課 (☎22-0370 FAX) 21-5605

今回紹介する組織は、馬瀬町の「まぜ創生グループ」と黒瀬町の「黒瀬町農地保全会」です。

まぜ創生グループ

住所 馬瀬町770-1
構成員 町内会、子ども会、農家組合、老人会



ニシキゴイの放流

平成20年度に設立し、馬瀬町の約24ヘクタールの農用地を保全管理しています。馬瀬町には、開拓事業に

より排水路として生活を支えてきた馬瀬川があります。現在は下水道が完備され、かつての生態系を取り戻しつつあるこの馬瀬川に、地域の祭りの行事で、子どもたちと共にニシキゴイ約200匹を放流し、その後、世話や成長観察を続けます。

また、水田に放したアイガモに、虫や草を食べてもらうことで、農薬散布をせずにお米を育てる活動を行っています。

市街化する農村集落の課題として、個々の結び付きが薄まる中、平成21年度からは馬瀬町公民館の駐車場、「まぜ楽市」と呼ばれる朝市を開催しています。



まぜ楽市

地元農家の人が軽トラックで野菜を持ち込み、そのまま荷台で販売するなど、農家と非農家のコミュニケーションの場を提供することで、地域の活性化を図っています。

まぜ楽市は、毎月第3日曜日の9時から開催しています。開始前には、町内放送でアンパンマンマーチを流してお知らせし、馬瀬のメイン道路(県道)にのぼりが立ったら、朝市開催の合図です。

近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

黒瀬町農地保全会

住所 黒瀬町428
構成員 農業者、自治会

平成26年度から活動を開始し、黒瀬町の約13ヘクタールの農用地を保全管理しています。

黒瀬町には「二ツ池」と呼ばれるため池があり、これを水源地としているため、貯水量や危険箇所点検・診断、堤防の草刈りを定期的に行っています。

また、このため池に、水の浄化や臭い対策などに効果があるとされるEM菌を散布しています。

地元の高校生と協力をし、水質調査を行い、ため池の中に、ウナギ・ブルーギル・ヨシノボリなどの生物が生息していることを発見しました。

このような活動を写真に残し、町で保管していくことで、黒瀬町の移り変わりとして将来につなげていきたいと考えています。



用水路の補修



休耕田の草刈り・清掃

他にも、排水路のごみ撤去、用水路の藻の除去や定期診断、破損箇所の修復、休耕田などの草刈りや清掃などを行うことで、農地を保全するとともに、地域環境の安全・美化に努めています。

そして、町内の文化祭では、当保全会の活動を紹介したり、米作りについてのクイズを行い、地域住民との交流を深めています。

やっぱりええなあ 伊勢のもん ④

～伊勢市地産地消の店認定店の紹介～

農林水産課 (☎22-0370 FAX 21-5605)

市では、市内でとれた農産物や市内の漁港で水揚げされた水産物、加工品を取り扱う飲食店などを、「伊勢市地産地消の店」として認定しており、現在は74店舗が認定店となっています。

このシリーズでは、「伊勢市地産地消の店」認定店を紹介します。

認定
地産地消の店
伊勢市地産地消の店認定委員会
私たちは地元のものを使うお店です

グリル片山 40年以上続くアットホームなフランス料理店

昭和47年の開店時は、洋食の定食屋として始まったグリル片山。現在は、次男の片山朗さんが2代目として代表を務めるフレンチレストランです。

「地物の方が新鮮でおいしい」と、サラダや付け合わせなどに使う野菜は、地元の物を使うよう心掛けています。



デザートにも市内産のメロンやいちじくを使ったコンポート（果物の砂糖煮）、蓮台寺柿のコンフィチュール（ジャム）など、伊勢海老、^{あわび}鮑などの伊勢志摩の食材をメインに、地産地消を楽しむことができます。

お客さんの顔を覚えるのが得意という片山さん。お客さんと話をするのも好きだそうです。アットホームな雰囲気を大切にしています。

10月16日(日)には、片山さんと同じ地産地消を強く思うシェフたちが結成した「うましくに伊勢シェフクラブ」主催のイベント「饗宴」が、外宮前広場で開催されます。

住 所 岩測2丁目4-37 (☎25-1726 FAX 63-6616)

営業時間 11時30分～15時(ラストオーダーは14時)、17時～21時30分(ラストオーダーは20時)
(定休日：火曜日〔祝日は営業、月1回連休あり〕)

倭庵黒石 伊勢湾の新鮮^{はも}鱧料理

倭庵黒石では、伊勢湾でとれた鱧料理を楽しむことができます。

鱧は、6月から10月までが旬です。特に伊勢湾の鱧は、9月ごろから脂が乗っておいしくなりますが、10月末で終わるのが名残惜しいことから名残鱧と呼ばれるそうです。

天ぶらや落とし(湯引き)梅肉、また、水槽がないとできない珍しい薄造りをいただくことができます。

その他、伊勢海老・鮑・ふぐ料理などの伊勢志摩の恵み、また、国内でも珍しい皮まで丸ごと食べられる幻の伊勢海老「脱皮伊勢海老」を楽しむことができます。



住 所 倭町125-2 (☎・FAX 24-9614)

営業時間 11時～14時、17時～21時(ラストオーダーは20時30分)(定休日：水曜日〔祝日は営業〕)

ニーニャ・ニーニョ桜小町 伊勢店 季節限定地産地消 Pasta があるお店



箸で食べるパスタのお店ニーニャ・ニーニョ桜小町 伊勢店では、地産地消メニューとして、春夏秋冬、旬の野菜を使った季節限定のパスタを楽しむことができます。

地産地消メニュー誕生のきっかけは、無農薬野菜を栽培する村松町の農家との出会いです。子ども連れのお客さんも多いため、安全・安心な物を食べさせたいという母親目線の思いから始めたそうです。

季節や天候によって、とれる野菜も変わるため、そのとき手に入る野菜がパスタを彩ります。

住 所 御園町長屋2161-1 (☎・FAX 64-8627)

営業時間 平日：11時～16時(ラストオーダーは15時)、17時～22時(ラストオーダーは21時30分)
土・日曜日・祝日：11時～22時(ラストオーダーは21時30分)〔年中無休〕

心豊かに共生できる まちを目指して

高齡・障がい福祉課 (☎21-55558 FAX 20-85555)

第7回 聴覚障がい者のコミュニケーション方法① 手話

手話は、ろう者(耳が聞こえない人)の集団から生まれ、物事を考えたり会話をしたりするときを使う言葉として育まれてきました。手指や体の動き、表情を使う「目で見る言葉」です。

障害者権利条約(平成18年・国際連合)や改正障害者基本法(平成23年)で、「手話は言語である」と規定されました。独自の語彙や文法体系を持つ言語で、音声言語に対して手話言語とも呼ばれています。

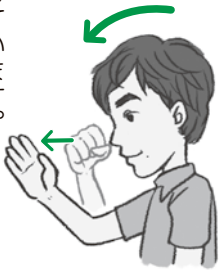
人の名前や物の名称など、手話単語にない固有名詞を表現するときや手話での表現が難しいとき、読み方を正確に伝えるときなどは、「あ・い・う・え・お」の5音を手指の形で表した「指文字」を使います。

この指文字も「目で見る言葉」の一要素です。

手話を覚えてみよう!⑦

「よろしくお願ひします」

右手拳を鼻先に置き、開きながら前へ出すと同時に、軽く頭を下げる。



※手話表現の一例を紹介しています。



市のホームページで手話動画を見ることができます。

みんなで手話 検索

シリーズ障がい 障がいを 理解しよう!

第6回

高齡・障がい福祉課
☎21-55558 FAX 20-85555

知的障がい

知的障がいがある人は、知的な発達が同年齢の平均に比べてゆっくりです。日常生活に支障が生じているため、何らかの援助が必要な状態にあります。全ての能力が遅れているわけではありません。

周囲の理解やサポートによって改善したり、できるようになることもたくさんあります。

重度の障がいがある人は、同伴者が必要なこともあります。軽度の場合は社会に出て働いている人も多くいます。

主な特徴・困難なこと

- 軽度の障がいの場合、外見や少し話をしただけでは障がいがあることは分かりません
- 複雑な話や抽象的な話は、理解しにくい傾向があります
- 漢字の読み書きや計算が苦手な人がいます
- 自分の気持ちを言葉で伝えたり、相手の気持ちを考えたり、とっさに状況判断をするのが苦手な人がいます

サポートするときのポイント

- 笑顔でゆっくり、優しい口調で声を掛け、様子を見てから対応する
- 障がいがあっても、成人している人に対しては子ども扱いせず、一人前の大人として接する
- 説明をするときは、ひらがなやふりがなを使い、絵や図なども使って、なるべく具体的に表現する
- 会話をするときには、本人が理解するまで、「ゆっくり」「はっきり」「丁寧に」「繰り返し」話す



一人ひとりが輝くために

人権政策課 (☎21-5546 FAX 22-3454)

人権を考える 市民の集いから

7月29日、いせトピアで「人権を考える市民の集い」を開催し、約350人の参加がありました。

小・中学生の人権作文発表は、身近なところから人権を考える良い機会になりました。



桂 才賀さんの講演

講演会では、落語家の桂才賀さんに「子どもを叱れない大人たちへ」少年院面接委員が語る現代青少年の心」というテーマで話していただきました。

桂さんは、少年院の面接委員として33年間、全国にある全ての少年院を何度も訪問し、話をしたり、個人面接をしています。

子どもたちの声

最初に、栃木県の中生が、親や先生に対して不満をぶつけた川柳が紹介されました。

- 勉強のやる気がうせる 母の声
- わけがはず 頭ごなしに となるよ
- たまにはヨ、叱ってみるよ 大人たち

次に、少年院の種類や、生活の様子の話の後、少年院の子どもたちのメッセージをいくつか紹介していただきました。

うれしかった父の一言

● 裁判官、こいつがグレたのは、私の責任です。私が悪かったです。

悲しかった母の一言

● お金やるからさ。出てってくれない。その方が母さん長生きできるから。

母に言いたい一言

● 面会のときの作り笑顔、帰っていくときの寂しそうな背中。その背中に向かって心で叫んでいる。病気だけにはなるんじゃないぞ。かあちゃん。

先生に言いたい一言

● パトカーに乗せられるとき、泣いてた先生。あなたにだけはすまないと思ってる。ごめんよ先生。

裁判長に一言

● 赤の他人の私のことで、涙を流してくれた裁判長さん。あなただけに誓います。もうワル卒業。

また、車で死亡事故を起こしてしまい、その後何年にもわたり被害者遺族に償いをしていく青年の姿を題材にした、さだまさしさんの「償い」という曲が紹介されました。

涙を流しながら聴き入る人がたくさんいました。

「怒る」と「叱る」

最後に、「怒る」と「叱る」の違いについて述べられました。

「怒るときは、感情的になっけていて、相手を攻撃する言葉を選んでる。怒る行為は幼児でもできる。人間は感情の動物であり、怒っているときは、自分の浅はかな経験を押し付けてい

たりする。

叱るのは、『過ちを正してあげる』こと。ここには、自分の感情が入っていない。少年院の子どもたちは「怒られてばかり。叱られたことなんかない」『叱ってくれる人の言葉には、愛情がある。怒っている人の言葉には、愛情がない。敵意だけ』と言います。

怒るのではなく、叱ってやってください。叱っている大人の言葉を、子どもたちは、愛情として受け止めてくれる。子どもたちには分かるのです。分かっているのは大人だけです」と語られました。

人権問題への理解

参加者のアンケートでは、「子どもたちの話には泣かされました。とても心に染みるお話で良かったです」など、86%の人が、人権問題についての理解が深まったという回答でした。

伊勢まるごと博物館ネットワーク会議事務局

「文化振興課内」

☎ 22-7885

FAX 23-8641

予算額
59万7千円

特別企画展

「お伊勢さんの霊薬・万金丹」

11月6日(日)まで

情報提供：伊勢市立伊勢古市参宮街道資料館 世古富保さん

伊勢の伝統薬

人類は、長い歴史の中で薬用となる植物を見だし、薬草が中心となる伝統医学を発展させてきました。

全国各地には、昔から地域に根付いた伝統薬があり、伊勢では「万金丹」が広く知られています。

人気のお土産「万金丹」

万金丹は伊勢暦、伊勢白粉と共に伊勢路のお土産物として人気がありました。

昔の人々にとつて伊勢は、一生に一度は行ってみたい憧れの土地でした。特に江



薬袋

金文字置看板

戸時代には、村ごとに積み立てをして参詣する「伊勢講」という組織が日本全国に定着しました。

村の代参人※は、参詣のお土産物として万金丹を選びました。ありがたい信仰が背景にあり、荷物にならず、しかも実益のある薬

シリーズ資源

めざせ! ゴミゼロのまち

清掃課 ☎ 37-1443

FAX 37-0189



10月は3R スリーアール 推進月間です

10月は「3R」に関する理解と協力を求めるとともに、循環型社会の形成に向けた取り組みを推進する月間です。

3Rとは、リデュース (Reduce)・リユース (Reuse)・リサイクル (Recycle) の3つの「R」の総称で、ごみを減らすための環境行動を表すキーワードです。

リデュース

リデュースとは、ごみの発生を抑制することで、ごみを減らすことです。

・買入物をするときにはマイバッグを携帯し、レジ袋

をもらわないようにしましょう

・必要のない物は買わないようにし、また、もらわないようにしましょう

・過剰な包装は断りましょう

・物を大切に使いましょう

リユース

リユースとは、製品・部品などの使える物は、繰り返し使うことです。

・詰め替え商品を選ぶようにしましょう

・家具などの壊れた物でも、修理できるものは修理して長く使いましょう

・要らなくなったおもちゃや衣類は、リサイクルショップやフリーマーケットなどを利用し、必要な人に譲りましょう

リサイクル

リサイクルとは、ごみを資源として再び利用することです。

・ごみは正しく分別して集積所に出しましょう

・ごみを再生して作られた製品を利用しましょう

・生ごみは、生ごみ処理機を利用して堆肥化しましょう

「3R」は、伊勢志摩サミットの「G7伊勢志摩首脳宣言」でも掲げられました。

市民の皆さん一人一人が「3R」に取り組むことで、ごみが少なくなり、環境への悪影響を減らすことができます。限りある地球の資源を有効に、また、繰り返し使う循環型社会をつくっていきましょう。



(薬作りの道具)



にゅうぼち
乳鉢



やげん
薬研

伊勢市立伊勢古市参宮街道資料館 ☎・FAX 22-8410

所在地 中之町 69
 開館時間 9:00 ~ 16:30
 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、
 祝日の翌日(日曜日を除く)、
 年末年始(12/29 ~ 1/3)
 入館料 無料

朝熊山の金剛證寺門前の「野間万金丹」、遊郭があった古市の「石城万金丹」、八日市場の「小西万金丹」などです。

盛んに製造された万金丹の歴史・由来はそれぞれ違いますが、伊勢だけでも複数業者が販売競争をしていました。

「万金丹」の歴史

万金丹は誰からも喜ばれました。また、御師が伊勢神宮の御札と共に一緒に持って行ったお土産物の一つが万金丹でした。こうして万金丹は胃腸病をはじめ、万病に効く妙薬として広まっていたのです。

今は、16代目当主が継いでいる小西万金丹1軒だけが、明治初期に建設された堂々とした切妻造りの薬舗(店)で、往時の雰囲気を感じながら営業を続けています。

今回の企画展では

万金丹の歴史や由来、効能などを紹介することも、他の漢方薬も同時に紹介しています。

※…代表として参詣する人

「かくれんぼをしていたら、誤ってブラインドのひもに首を掛け、締められてしまい、約半日意識不明の状態だった」「ベッドで寝ていた子どもが、首にブラインドのひもを巻き付けた状態で床の上で発見され、

秋晴れが心地良い季節になりましたが、まだまだ日差しは強く、部屋の遮光にはカーテンやブラインド類が欠かせないことでしょうか。しかし、小さな子どもがいる家庭では、ブラインド類のひも(ループ)部分に注意が必要です。

ブラインド類のひもによる事故にご注意

シリーズ消費生活
 教えて！
相談員さん!!
 伊勢市消費生活センター
 ☎21-5717 FAX 22-5014
 予算額 1,076万8千円
 (うち県補助 560万5千円)

反応がない」などという、ブラインド類のひもに起因する事故が、平成22年〜26年の5年間で3件発生しており、消費者庁は注意を呼び掛けています。

また、ブラインド類の近くには、子どもが踏み台にできるようなソファやベッドなどの家具を設置しないよう、工夫することが重要です。

ひものつなぎ目が外れる安全器具が付いた物など、安全性の高い物を選びましょう。

安全対策がされていないブラインド類は、ひもを幼児の手の届かない高さの位置にフリップなどでひとまとめにしましょう。



「独立行政法人国民生活センター
 子どもサポート情報 第105号」より

愛情と誇りを持って 病院を目指して

伊勢総合病院 (☎23-5111 FAX27-2315)

女性が働きやすい 医療機関

当院は、三重県から「女性が働きやすい医療機関」に認証されています。

女性が働きやすい医療機関の認証制度は、平成27年度に三重県が創設し、当院を含め県内で5つの医療機関が第1号として認証されました。

この制度は、医師や看護職員をはじめとした医療従事者の確保を目的として創設されたものです。

妊娠時・子育て時の当直免除、短時間勤務に係る制度や保育施設の整備などを図りつつ、制度や施設の活用を促す職場の雰囲気づくりなどをしています。



認証マーク



そして、このような勤務環境改善の主体的な取り組みを評価することで、医療従事者の確保につながります。

当院では、①職種を問わず利用できる院内保育所を設置しており、夏休みなどの長期休暇中は学童保育を

実施している、②育児休業などを取得しやすい職場環境づくりに努めている、③子育ての相談や復職支援などのサポート体制を整備している、などの取り組みを行っているっており、これらの取り組みが評価され、認証につながりました。

これからも市立病院として、伊勢志摩地域の医療に貢献できるよう、一層の勤務環境改善に努め、医療従事者の確保に取り組んでいきます。

猪居亜美ギターコンサート

伊勢ギター友の会・西川さん
(☎090-4868-7367)

時 10月23日(日)、14:30～(開場は14:00)

所 尾崎琴堂記念館

内 「アストゥリアス」「ロッシニアーナ No.5」「カプリス No.7・25・27」「ソナタ」などのギター演奏です。

料 大人…前売り 1,500円・当日 2,000円、小・中学生…前売り・当日とも 100円、同会会員…無料

皇學館大学 月例文化講座

皇學館大学 地域連携推進室
(☎22-8635、FAX 27-1704 [代表])

時 11月12日(土)、14:00～15:30

所 皇學館大学・4号館431教室

内 講座「お伊勢さんとゆたかな海・山」近藤 玲介さん
(教育開発センター 准教授)

神楽月外宮さん参り

外宮参道発展会(☎28-4933、FAX 63-8863(伊勢菊一))

時 11月6日(日)、13:30～15:00 所 伊勢菊一(外宮参道沿い)～外宮 内 着物姿で外宮にお参りして御神楽をあげます 定 100人(先着順)

料 1,000円(初穂料) 申 事前に同会へ

※9:00～13:20に伊勢菊一で受け付けを行い、13:30に外宮へ集合してお参りします。

※着物のレンタル・着付け(有料)もできます。
(参加申込時に予約が必要)

※詳しくは、伊勢菊一のホームページ
(☎ <http://isekikuichi.com>) をご覧ください。

イベント掲示板&みんなの広場

時 とき 所 ところ 対 対象 内 内容
定 定員 料 料金 申 申し込み

掲載申し込み 12月15日号=10月31日(月)
締め切り 1月 1日号=11月15日(火)

みんなの広場

このコーナーは、市民団体などの皆さんが、イベント案内や会員募集などに利用できるコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

ゆうきょ

遊去 ギター朗読作品発表会

廣垣さん (☎ 62-2838)

時 10月29日(土)・11月26日(土)、14:00～15:00

所 丸二ホテル・ロビー (御園町高向633-1)

内 10月29日「その船は夜明けとともに訪れる」、11月26日「こんな夢を見た」。詳しくは「遊去のブログ」をご覧ください。定 30人 (先着順) 申 不要

オレンジカフェほほえみ

NPO法人 和泉 (☎ 65-7815、FAX 65-7816)

時 10月30日(日)、13:30～15:30 所 デイサービスほほえみ (古市町15-8)

対 認知症の人や介護をしている人、認知症を予防したい人など 定 16人

内 お茶を飲みながら気軽に過ごせる「認知症カフェ」です。今回は薬剤師も参加するので、薬のことをいろいろと聞いてみましょう。料 100円 申 不要

文化祭記念講演会

伊勢市視覚障害者福祉会 (☎ 24-0870)

時 11月10日(木)、13:00～14:30

所 福祉健康センター・2階 定 200人 (申し込み多数の場合は抽選) 内 講演「人に必要とされる人間になる」松浦 信男さん (万協製薬株式会社 社長)

申 10月25日(火)までに、往復はがき・Eメールで同会文化祭講演会係 (〒516-0076 八日市場町13-1、☎ info@isebl.com) へ

伊勢神宮奉納 秋のばら展

三重ばら会 南勢支部・辻さん (☎・FAX 24-9271)

時 11月5日(土)・6日(日)、10:00～16:00 所 神宮会館 (宇治中之切町152) 内 切り花、鉢植えの展示会

はじめてのバレトン教室

健康運動指導士・鈴木さん (☎ 080-3446-8814)

時 11月10日(木)・24日(木)、10:00～10:50

所 県営サンアリーナ・1階フィットネススタジオ

対 女性 (初心者歓迎) 内 バレトンはフィットネス・バレエ・ヨガを繋ぎ合わせ素足で動きます。楽しく汗をかいて、美しく健康な体を一緒に目指しましょう!

料 1回につき600円 申 Eメール・ホームページ・電話で鈴木さん (☎ suzukiemi3937@gmail.com、URL <https://reserva.be/suzukiemi3937>) へ

チャペルコンサート

伊勢バプテスト教会 (☎・FAX 28-4846)

時 11月23日(祝)、14:00～ 所 伊勢バプテスト教会礼拝堂 (辻久留1丁目16-6) 内 バイオリン・コンサート (音楽ゲスト: 高橋 真珠さん)

オータムコンサート

公益社団法人 伊勢法人会 (☎ 28-5665、FAX 24-8315)

時 11月13日(日)、13:00～16:30 所 皇學館大学・記念講堂 定 1,000人 内 吹奏楽と合唱による伊勢の高校生がおくるオータムコンサート 申 不要

イベント掲示板

このコーナーは、国・県・市または教育委員会が共催・後援などをするイベント情報を案内するコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

伊勢の伝統の能楽まつり

伊勢の伝統の能楽を継承する会・吉川さん

(☎・FAX 25-6526)

時 10月16日(日)、11:30～16:00

所 いせトピア・多目的ホール

内 一色能・通能・馬瀬狂言が一堂に会し、能・狂言・仕舞・連吟などを披露します。

河崎商人市

NPO 法人 伊勢河崎まちづくり衆 (☎・FAX 22-4810)

時 10月23日(日)、10:00～15:00

所 河崎本通り、伊勢河崎商人館、河崎「川の駅」周辺

内 物品販売や飲食などの60店が並び、アートの展示、ライブ、パフォーマンス、スタンプラリー、古本市など、江戸時代のまち並みが残る蔵のまちをお楽しみください。

育み、よりそい、護る～生きる力を育む～ 第21回三重県歯科保健大会

公益社団法人 三重県歯科医師会

(☎ 059-227-6488、FAX 059-227-0510)

時 11月6日(日)、14:00～16:30 所 観光文化会館・大ホール 内 歯と口の健康週間・いい歯の8020などの各種表彰、特別講演「脳を育む食育」川島 隆太さん (東北大学加齢医学研究所長)

※先着500人に記念品を進呈します。

【ホワイトエでの催し物】(13:00～15:00)

伊勢地区歯科医師会「知っていますか? 口腔がん。お口の定期検診していますか?」、三重県歯科衛生士会伊勢支部「知って得するお口の世界」～あなたのお口はムシバに強い!?、伊勢市健康課「いつまでもしっかかかめる丈夫な歯!」、血圧測定、足型測定、体脂肪測定

御蘭・二見 公民館講座

社会教育課

TEL 22-7886 FAX 23-8641



飾り巻き寿司教室

各公民館で「飾り巻き寿司教室」を行います。
お客さんへの和のおもてなしに華やかさを添える「飾り巻き寿司」に挑戦してみませんか。吸い物、デザートも作ります。

御蘭公民館講座

飾り巻き寿司教室①

とき 11月17日(木)、13時30分～16時

ところ ハートプラザみその・栄養指導室

定員 24人

二見公民館講座

飾り巻き寿司教室②

とき 11月30日(水)、9時30分～12時

ところ 二見公民館・調理実習室

定員 20人

共通項目

※講座の内容は全講座同じです。

対象 市内に在住または通勤・通学している15歳以上の
人（中学生を除く）

講師 北村典子さん（伊勢市生涯学習人材バンク登録講師）

持ち物 材料費500円、お米2合、エプロン、三角巾、布巾3枚、持ち帰り用容器、筆記用具

受講料 無料（別途材料費が必要）

往復はがきの書き方

往信用表	返信用裏
〒000-0000 往信 《申込先の住所》 《申込先の宛名》行	何も記入しないでください。

返信用表	往信用裏
〒000-0000 住所 氏名様	①講座名 ②住所 ③氏名（ふりがな） ④年齢 ⑤性別 ⑥連絡のつきやすい電話番号 ⑦勤務先または学校名（市外在住者のみ）



申し込み 10月19日(水)（当日消印有効）までに、往復はがきに必要事項（左図参照）を記入し、各申込先へ※全講座に応募できますが、1枚の往復はがきで1人1講座の申し込みとなります。
※同一講座への重複申し込みは無効です。
※申し込み多数の場合は抽選となります。
※受講の可否は、応募者全員に返信用はがきでお知らせします。

申し込み・問い合わせ先
・御蘭公民館講座：御蘭B & G 海洋センター（☎ FAX 36-4511、〒516-0806 御蘭町上條1-173-1）
・二見公民館講座：二見公民館（☎ 42-1117、FAX 42-1125、〒519-0609 二見町茶屋209）

新年はリフォームしたお家でと、お考えの方 住宅改修センターへ！！

小さな工事もお気軽にご相談下さい（見積無料）



住宅改修センター
（三重県建設労働組合伊勢支部内）
〒516-0071 伊勢市一之木4-644-3
☎0596-23-5535

光と緑に包まれた美しい街並を誇る、南垂れ高台の大型団地



光の街

「ぐらんぱーく光の街」 三交不動産

606区画のビッグスケール 伊勢のオアシスガーデン

モデルハウス公開中 先着順受付中

三交不動産 (一社) 不動産協会会員・国土交通大臣免許(15)第41号 ■お問い合わせは、「光の街インフォメーションセンター」
東海不動産公正取引協議会加盟(社)不動産流通経営協会会員 0120-219-649
戸建事業本部 分譲住宅事業部 / 〒514-0033 津市丸之内9番18号 TEL059-227-5488

広告

情報コーナー

参加費などの記載のないものは無料



募集

ごみカレンダー広告

掲載事業者を募集

清掃課

☎37-1443 FAX37-0189

「平成29年度版ごみカレンダー」に広告を掲載する事業者を募集します。

カレンダーの規格 B3版・フルカラー両面印刷（片面に6カ月分のカレンダーを記載）

発行部数 6万5000部

広告の大きさ 縦55mm×横80mm

広告掲載位置 カレンダー紙面の両端

募集枠数 20枠（片面10枠）

広告料 1枠につき3万円

申し込み 12月2日（金）までに申込書を同課へ

※詳しくは、市のホームページをご覧ください。

ごみカレンダー発行予算額
156万6千円
（うち広告収入60万円）

催し物

都市計画審議会

都市計画課

☎21-5591 FAX21-5585

市の都市計画について調査・審議を行う、都市計画審議会を開催します。

とき 10月17日（月）、14時～

ところ 市役所本館・3階委員会室

内容 伊勢市都市マスタープラン全体構想のバージョンアップについて、都市計画学校の変更について、都市計画第一種市街地再開発

事業の決定案について
※傍聴の受け付けは、当日13時30分から、市役所本館・4階4-4会議室で行います。

まちづくり講演会

「地域コミュニティは再生できるか？コラボが生み出す地域再生ストーリー」

市民交流課

☎21-5563 FAX21-5642

「ふるさと未来づくり」の取り組みに対する理解をさらに深め、まちづくり協議会の活動を広げていただくため、講演会を開催します。

とき 11月3日（祝）、10時～12時

ところ いせトピア・多目的ホール
講師 石阪督規さん（埼玉大学教授）

※講演会の前に、市勢の発展に尽力された功労者への表彰式を行います。
※手話通訳あり。

高麗広ふれあいハイキング

社会教育課

☎22-7886 FAX23-8641

自然の素晴らしさを知っていただくため、高麗広公民館運営委員会との共催で、ふれあいハイキングを開催します。

とき 11月20日（日）、9時～12時ごろ

集合場所 三重交通Gスポットの杜伊勢（県営総合競技場）・陸上競技場前

内容 陸上競技場前～高麗広公民館（片道約9km）のハイキング

※高麗広公民館で現地解散します。

定員 100人（先着順）

参加費 50円（当日持参）
持ち物 昼食（必要な人）、飲み物、タオル、敷物、雨具

申し込み 11月10日（木）までに、住所・氏名・年齢・電話番号を、電話・ファクス・Eメールはがきで同課内・高麗広ふれあいハイキング係（〒519-0592小

俣町元町540、☎kyo-syakai@city.ise.mie.jp）へ

※複数人の申し込みができます。

※小学生以下の子どもは、保護者同伴で参加してください。

予算額 8万3千円

税金展

伊勢税務連絡協議会

☎25-5151 FAX28-4181

課税課
☎21-5530 FAX21-5535

とき 11月6日（日）、10時～16時

ところ いせ市民活動センター北館（いせシティプラザ）

内容 無料税務相談、小学生による税に関する習字・作文・標語・絵はがきの作品展示と表彰式、税に関するパネル展示、税金クイズ（回答者には粗品進呈〔数に限りあり〕）など

川と海のクリーン大作戦

監理課

☎21-5582 FAX21-5585

川や海にごみを捨てると、水辺の環境を悪くするだけでなく、そこに生息する動植物にも悪い影響を及ぼします。

川や海の環境を守るため、清掃活動にご協力をお願いします。

とき 10月23日(日)、8時～

9時(荒天の場合は中止)

集合場所 宮川ラブリバー公園(宮川大橋下の宮川右岸河川敷)

※ごみ袋・ごみばさみは用意します。軍手は各自で持参してください。

宮川流域 いっせいきリーン作戦

宮川流域ルネッサンス協議会

☎27-5411 FAX27-5418

とき 10月23日(日)、8時～

9時(荒天の場合は中止)

集合場所 宮リバー度会パーク下の河川敷(度会町大

野木)

※ごみ袋・ごみばさみは用意します。軍手は各自で持参してください。

高齢者の雇用・就業支援のための講習

福祉・家事サポート講習会

公益社団法人

伊勢市シルバー人材センター

☎37-7170 FAX37-7172

とき 11月11日(金)、9時～12時

ところ 小俣農村環境改善センター・実習室

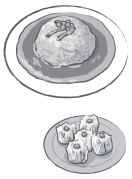
対象 市内在住の60歳以上の求職者

内容 簡単に早くできるフランス食作り(天津飯、キヤベツシユーマイなど)

講師 北村典子さん(管理栄養士)

定員 10人(先着順)

申し込み 10月24日(月)～28日(金)に電話で同センターへ



秋の伊勢楽市

公益社団法人伊勢市観光協会内

伊勢楽市実行委員会事務局

☎28-3705 FAX27-1049

地場産品が一堂に集まり、60ブース以上の出店にぎわいます。

とき 11月5日(土)・6日(日)、

10時～16時(荒天の場合は中止)

ところ 外宮前バス停横広場

天体望遠鏡による星の観察会

大仏山公園管理事務所

☎23-6565 FAX23-6771

とき 10月29日(土)(雨天の場合は11月5日(土)に延期)、18時30分～20時(受け付けは18時)

ところ 県営大仏山公園・多目的広場周辺

定員 50人(先着順)

持ち物 虫よけスプレー、星座盤(持っている人)

申し込み 10月15日(土)・8

時から、電話で同事務所へ

※小学生以下の子どもは、保護者同伴で参加してください。詳しくは、同事務所へ問い合わせてください。

大仏山公園

硬式テニス教室

大仏山公園管理事務所

☎23-6565 FAX23-6771

とき 11月7日(月)～12月27日(火)、①初級・中級コース：毎週月曜日・10時～12時、

②初心者コース：毎週火曜日・13時～14時30分(①②とも全8回)

ところ 県営大仏山公園・テニスコート

定員 各8人(先着順)

参加費 各9000円(保険代を含む)

申し込み 10月15日(土)～30日(日)に、電話で同事務所へ

※天候により期間が延長になる場合があります。※受講開始後のキャンセルについては、参加費の返金はできません。

海ごみサミット2016

三重会議

一般社団法人JEANIN

☎042-3222-0712

FAX042-324-8252

三重県大気・水環境課

☎059-224-2382

FAX059-229-1016

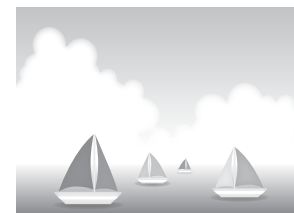
とき 10月28日(金)・9時～17時、29日(土)・9時30分～18時(開場はそれぞれ開始30分前)

ところ 観光文化会館・大ホール

内容 海洋ごみ問題(特に海洋におけるマイクロプラスチックの問題)について、国や自治体、NGO、NPO、民間事業者、研究者、住民、海外からのゲストが意見交換をします。

定員 500人程度

※申し込みは不要です。



広告

ご遠方にお住まいの方も永代管理制度のある伊勢やすらぎ公園へ改葬される方が増えています。

新区画販売中!!

もくせい2 (2㎡) ⑫+新⑪
(3㎡) ⑨+新⑥ (10㎡) ①

1. すべて東向き
2. 通路が自然土舗装
3. やすらぎのどまん中
4. 2㎡23万円より
5. 建墓期間制限無し

つつじ1	(10㎡)	①	
"	3	(8㎡)	①
"	5	(6㎡)	①
"	6. 8	(4㎡)	②
"	7	(3㎡)	⑤
" 9. 10. 11	(2㎡東向)	⑨	
もくせい1	(8. 10㎡)	③	
"	5	(3㎡)	①
れんぎょう1	(6㎡)	①	
"	2	(8㎡)	⑦
"	5	(4㎡)	②
" 3. 6. 7	(3㎡)	⑬	

※○内の数字は保有区画数です。
H28年8月31日現在。

仲介・買取りもいたします。
お気軽にご相談下さい。

石塔 常時130基
仏壇 " 80基
屋内展示中

お問い合わせ
☎ 28-5390
中村石材・仏壇店
[年中無休] (正月と盆除く)
伊勢市上地町2691-48
伊勢問屋センター内

お知らせ

社会保険が適用される人へ
**国保の喪失届け出を
お忘れなく**

医療保険課国民健康保険給付係
☎ 21-5646 FAX 20-8555

平成28年10月から、短時間労働者の社会保険の適用範囲が拡大されます。

現在、国民健康保険（国保）に加入している人で、10月から新たに社会保険が適用される人は、国保の喪失届け出をしてください。

国保に加入したまま社会保険にも加入すると、保険料が二重払いになる場合がありますので、注意してください。

届け出に必要な物

社会保険の保険証、国民健康保険の保険証、世帯主の認め印、届け出をする人の身分証明書、世帯主と社会保険が適用される人の個人番号（マイナンバー）がかかる物

**性的マイノリティ
人権相談強化期間**

津地方法務局人権擁護課
☎ 059-2228-4193
FAX 059-21213-3319

津地方法務局と三重県人権擁護委員連合会では、性的指向が同性または両性である人や、体の性と心の性が一致しない人など、性的マイノリティ（LGBT）に関する人権問題に悩む人

**ハラスメント対応
特別相談窓口**

三重労働局雇用環境・均等室
☎ 059-226-2318
FAX 059-228-2785

近年、上司や同僚からの、妊娠・出産・育児休業・介護休業などに関するハラスメントが問題となつています。

三重労働局雇用環境・均

等室では、ハラスメント対応特別相談窓口を開設しています。

妊娠などを理由に不利益な取り扱いを受けたり、困ったことがあったら、気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は厳守します。

開設期間 12月28日(水)まで、8時30分～17時15分

開設場所 津第二地方合同庁舎（津市島崎町327-1）
2）

相談用電話番号（マタニティハラスメント、セクシユアルハラスメント）☎ 059-2226-12318、
（パワーハラスメントなど）☎ 059-226-2110

**10月17日～23日は
行政相談週間**

広報広聴課

☎ 21-5515 FAX 22-9699

行政相談とは、国や特殊法人などの仕事について、皆さんからの苦情や意見・要望を行政相談委員がお聞きし、その解決の促進を図る制度です。

行政相談委員は、総務大臣が委嘱する民間の有識者で、皆さんの身近な相談相手です。

市では、毎月、相談日（広報いせ）毎月1日号に掲載を設けています。

また、次の機関でも随時相談に応じています。

**総務省三重行政評価事務所
行政相談課**

所在地 津合同庁舎・3階
(津市丸之内26-8)

相談用電話番号 ☎ 0570-0901110 (PH)

S、IP電話などの場合…
☎ 059-227-1100

相談時間 月～金曜日、8時30分～17時15分



平成28年度 伊勢市芸術祭

観光文化会館 (☎28-5105 FAX 28-5106)

第63回 伊勢市美術展覧会の開催

～芸術の秋を楽しもう!～

日本画・洋画・グラフィックデザイン・彫刻・陶芸・写真・書などの入選・入賞作品や招待作品を展示します。ぜひ、ご鑑賞ください。

とき 11月1日(火)～6日(日)

9時～17時 (2日(水)・3日(木)は19時まで、6日(日)は15時30分まで)

ところ 観光文化会館



作品を語る会

とき 11月6日(日) 14:15～

ところ 観光文化会館・各展示会場

内容 審査員による作品の講評



伊勢市健康医療ダイヤル24

フリーダイヤル ☎0000-000-000 通話料無料

心や体の健康などについて、医師・看護師・保健師などが年中無休・24時間体制で電話相談に応じています。

問い合わせ先 健康課 (☎27-2435 FAX 21-0683)

※本サービスは、民間業者に委託をして運営しています 予算額 838万1千円

広報いせ 第199号

発行日 平成28年10月15日 編集 情報戦略局 広報広聴課

発行 伊勢市

印刷 株式会社 アイブレン



伊勢市情報戦略局 広報広聴課

〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号 ☎0596-21-5515 FAX 0596-22-9699 ✉ise-koho@city.ise.mie.jp

URL (パソコン用) <http://www.city.ise.mie.jp> (携帯電話用) <http://www.city.ise.mie.jp/m/>

伊勢市役所 検索



広報いせ発行事業費〔予算額〕
2,980万円(24回分)

視覚障がいのある人で、「声の広報いせ」「点字広報いせ」を希望する人は、
高齢・障がい福祉課(☎21-5558 ㊚20-8555)へ連絡してください。

この広報紙は、再生紙を使用しています。

「広報いせ」では、財源を確保するため、一部のページに企業広告を掲載していますが、これらは市が広告主や商品を推奨するものではありません。